

愛 汗 大 志



令和4年12月19日(月)
南城市立知念中学校
校長 志伊良 洋子



「薬物乱用防止教室」で学ぶ恐ろしさ

12月12日(月)5校時に見出しの講話がありました。講話が終わった後も質問が殺到し、真剣に話を聞いていたことが分かります。どんな場面でも断る勇気を持つことが必要です。忘れず行動を！生徒の感想を紹介します。



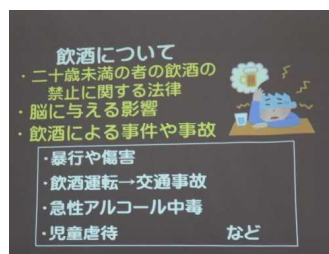
<3-2 宮城 娃>

今日の話聞いて分かった事は3つあります。



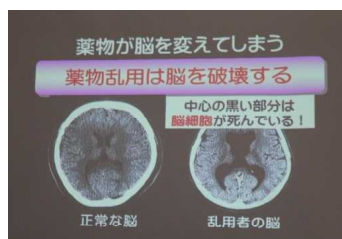
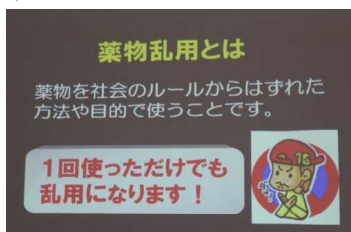
1つ目は薬物はタバコの20倍も害があること。2つ目は1回でも薬物を使用したら乱用ということ。3つ目は薬物にはいろいろな薬物があることが分かりました。私は薬物について怖いというイメージしかなかったけど、

今日の話聞いて、将来絶対に薬物をしたくないと思いました。もし、周りに薬物を持っている人ややっている人がいて誘われたら、薬物は危険なものだよと教えてあげたいです。今日は薬物乱用について教えてくださいありがとうございました。



<1-1 大城 巴菜>

薬物は今まで依存したらやめられなくなるということではわかってはいたけど、やってしまうと自分だけじゃなく、周りの家族や友達にも影響してしまうとわかりました。また、1回だけやっても、持っているというだけで、犯罪になるということにびっくりしました。更に私は薬物をやるのは大人だけだと思って自分達に近い話じゃないと思っていたけど、近年は高校生がやって捕まっていることが増えてきていると知って、もっと警戒心を持って過ごさないと



いけないと思いました。私はこれから薬物はとても危険だということを知り、頭の中に入れて過ごし、もし誘われてもし断り、やろうとしている人達には「ダメだよ」と声をかけられるような人になっていきたいです。

<2-2 運天 咲希>

今日の講話を聞いて、私は薬物は危ないものだとかわかってはいたけど、薬物を使った後の脳はもう元には戻らなかったり、自分だけでなく他の人にも迷惑がかかったりすると初めてわかりました。そして、薬物は沖縄でも使用している人がたくさんいて身近にある怖い存在だと知ることができました。薬物はとても危険で危ないものなので、誰に勧められても「使わない」「イヤと言う」ことを意識していきたいです。今回で薬物について詳しく知らなかったことも知ることができました。ありがとうございました。



薬物乱用について確認

- 1 使うたびに体をダメにする。
- 2 自分ではやめられない。
- 3 元の心と体には戻れない。
- 4 1回でも乱用である。
- 5 周囲の人も悲しい思いやつらい思いをする。

バレー・バド地区新人大会で力を発揮

12月10日(土)、バレーボールは長嶺中学校で、バドミントンは兼城中学校で、地区新人大会が行われました。どちらも練習の成果を発揮しよく頑張っていました。特にバレー部は1年生もレギュラーとして出場し、声をかけ合いながらチームワークを見せ、笑顔でプレーしていました。お疲れ様でした。また練習に励み、次の試合に生かしてください。バドミントンは1月に個人戦があります。

